

警城時報

行發日九十二
編輯兼發行 岡田弘成
印刷 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料 一行十圓 一月金貳拾圓
日刊(日曜祝祭日)週日休刊

海上防訓視察中

一網で一千圓分漁獲

土屋警防主任大手柄

縣下の海上防訓視察は二十五日だが、途中中小漁沖四連の海區から二十七日まで行はれたが、が網獲のため水色が曇つてゐる。二十七日午後三時半頃土屋の警防主任は小名濱町三浦警防主任野崎氏方のアグリ網一統が出漁その他及び警防課水山警部と一網で一千圓分を漁獲した。眞共小名濱町野崎氏方大型夏の網の豊漁は珍らしい事であらう。漁船に乗り込み状況視察に赴いた。

濱三郡軟式野球

入山炭礦優勝

小名濱軍最後に崩る

平市後援第一回濱通り軟式野球大會優勝戦は廿七日午後一時五分から平商球場で舉行、前回の準決勝を以て開戦、入山軍の好守好打よく強敵平教員を破りいよゝ小名濱軍と對戦、午後三時五分入山軍先攻に開始、優勝戦にふさはしい熱戦を展開、午後五時半満場拍手裡にそれぞれ授賞式を終り、最後に高らかに萬歳三唱、三句にわたる熱戦の幕は閉じた。

三壘強襲ゴロで落合生還しその差一點に追つたが小松空しく投擲でアウト、無念敗れが兩軍死力を盡しての善戦を展開した。

優戦に相應しい熱戦であつた。入山は守備、打撃、走塁、二拍子揃つた好チーム、小名濱は意欲で奮闘する好チームだが惜しいかな優勝は今日一息のねがはなかつた。好投手大左翼の本塁打で最初一點をつたなら試合は更に興味深いあけ、四回鈴木三壘強襲安ものがあつたらう。

【入】坂本谷山孝松方賀策六
【小】高橋大木小野志三振五
【捕】右(三)中(一)左(二)遊(二)安打打数
【山】井本木橋澤瀬藤天策五
【國】坂本谷山孝松方賀策六
【三】(左)中(遊)二(捕)右(一)打安打打数
【濱】本木内野ゴロ二點をあげ計
【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

【入】入山炭礦(球)石坂、佐藤(武)坂井

時局懇談會

八月八日平市に開く

時局に處する後國民の覺悟を新たにせんとする縣主催の時局懇談會は八月八日午後七時から市公會堂に開く。

四市對抗野球

若松軍優勝

平市役所は第二位

縣下四市役所對抗軟式野球大會は二十八日午前九時から平商球場で舉行したが結果次の通りで順位は若松、2平、3福島、4郡山であつた。

地方各小學校に

ゴム靴配給

玉山女青分團奉仕

近來ベツク靴その他穿き物の拂の便みで、學校當局としても其底は學童を有する一般家庭共通筋に對し夫々大量配給方を申請して、配給を依頼する。この支那事變に勃發せる支那事變!。これに對して世界史變革の輝かしき實験の烽火となつた。支那大陸に、否、アジアの背後に存する力が何んであるか?。始めて、世界人類の前に完全に暴露せられた。これを驅逐してこそ、これを滅滅してこそ、これを救ふ唯一の道が成るのである。やがてこれが確と世界史の前に、人類の實験せられると共に、第二次歐洲大戦を度越した世界大戦へと展開する。この展開は日本の皇國を切り離しては所詮考へられる流源が時潮と共に底流しつつある。

小名濱漁業協同組合では役員子弟青年團は今日二十九日分團長改選の結果組合長に水野政次郎氏が三度推された。

一日に配給
各家庭が待望の今月分家庭用砂糖は愈々来月一日から一齊に配給されることとなつたのでこの旨二十七日市當局から各區長を通じて周知せしめた。数量は先月通り一人半斤とし今度から配給切符の有効期間が十五日までと決つたから注意された。なほ世帯人員が増減ある場合は七月間に記入の上區長の捺印を求められた。

庭球試合
平署、警防團、記者團、聯合庭球大會は二十八日午後一時から平署コートで舉行結果左の通り、山崎、田崎2伊藤、阿部3會田、野地4團長、署長5鈴木、山本6白土、井戸川7元内、作田8丹治、齋藤9荒、星、十太竹、菊地

鷺清昇氏
二十七日逝去
植田町鷺清氏は二十六日午後六時頃腦溢血で卒倒したが二十七日午後二時半逝去した。享年五十六歳、葬儀は三十日午後一時自宅で告別式を営む。氏は石城郡農會長、民政黨石城郡部會長、濱三城煙草耕作組合聯合會長等の要職にあり前植田町長で縣會議員二期を勤めた人である。

天氣豫報
今晩は北東の風暗一時曇り明日は北東風後北の風に變り晴

歐洲再檢討
日本の自覺
所が二〇世紀の初頭に展開した日露戦役を轉機として世界はイギリスのヨーロッパの歴史たるを中止のやむなきに至つた。所謂白人種のみならず世界史たるを改めて、眞の世界史の第一頁を測し得た。而して歐洲事變の勃發を見るに至つた。この歐洲事變こそは國際聯盟なるものを、眞に世界人類の爲めの國際聯盟でなく、ヨーロッパがアジア民族をヨーロッパ化せんとす

而もここに重ねて、支那事變に勃發せる支那事變!。これに對して世界史變革の輝かしき實験の烽火となつた。支那大陸に、否、アジアの背後に存する力が何んであるか?。始めて、世界人類の前に完全に暴露せられた。これを驅逐してこそ、これを滅滅してこそ、これを救ふ唯一の道が成るのである。やがてこれが確と世界史の前に、人類の實験せられると共に、第二次歐洲大戦を度越した世界大戦へと展開する。この展開は日本の皇國を切り離しては所詮考へられる流源が時潮と共に底流しつつある。

鎌倉漫談

(九) 根本 毅一

建國の業半ばにしておぼしき御最後を遂げられた宮の御心事を追憶する時、悲愴更に新らたなるものあり、誰か涙なくして居られるものではない。そのほか一代の豪傑日蓮辻説法の趾北條滅亡まで九十八年政令を行つた若宮小路幕府跡とか、屏風山の北條一門腹切窟とか、時宗が元の使を切つた龍ノ口とか、鎌倉五山の圓覺寺、建長寺、淨妙寺、此處には足利家繁代の墓がある。此の寺の東の地は足利全盛の頃の公方屋敷の跡である等トモトモテモ數へ切れるものではない。然し其の見聞はせまくとも長谷の鎌倉大佛を見上げた時、困苦歎乏と闘ひ乍ら之れ文けのもの作り上げ後世に遺した人間の信仰の力の偉大なること、頼朝の篤實心が其の一族の將來を期した結末を告げた遺言をなしたとか、北條一族が何程國民に善政を施したと云へ、吾が國体の本末を説いて居つたばかりにその一族の繁榮も一時は時の運によつて榮えたとは云へ、永久には繁榮がなかつたと云ふこと等、僕の漫筆な説明でも實地に於てこれを見れば能くお分りのことだらう。

殊に續須賀に於ては日露戦争の際の旗艦三笠の艦橋に立つた時、軍神東郷大將が此處に於て吾が大日本帝國を双肩に荷ねられて果敢な號令を發せられたのだと、又當時をそのまゝの「皇國の興廢此處に在り各員一層奮勵努力せよ」のゼツト信號旗を仰ぎ見た時、誰も感懐深きものであつたらう。今日の見聞は實に短淺ではあつたが、平素學校や書物の上で受けて居た豫備智識のあつた所へ實地に依つて印象付けられた深い感銘や無限の教訓は、千萬言にも勝るもので、殊に若い社員の人達には有意義な旅行だつた。あゝクタクヒレ。

文部省習字科検定委員
國定書方手本筆者
鈴木翠軒先生御選定
愛國筆
清樂筆
一本金拾錢より金五圓迄

特約店
文魁文堂
電話 313

牛豚
平市田町
電話 三三三三

債券・公債
兩替・金銀
多田井賣店
平市大町 電話 五九一

洋酒と喫茶
歐人のサービス
気分本位の店
タイラキン通り
グリルバツカス
電話 七二〇

江戸前
小料理
平市中央通り
出前 (立食)
鮎 茂
電話 呼五七〇

氷の御用は
電話 二一三番
魚問屋
經節製造販賣
(日本生命平代理店)
平市四丁目
志賀榮商店

御婚禮、御會食、御宴會
尚ほ季節料理
平市田町 電話 一七一三番
女中さん数名至急入用
日優遇致します

銃後の後家計費引下し
一日のサレシズナイを
活用下さい
平マダド
電話 七二〇

貸間
海水浴貸間(海岸)一棟家
二階八疊二間ト六疊一間
御希望の御方は
四倉町新町
深谷薬局
電話 二一八番

和文 タイプライター
歐文
最新事務用品類
文具 房具一式
製圖並 測量用品
贈寫版並に附屬品
東邦 邦東 邦東 邦東
伊豆 伊豆 伊豆 伊豆
藤 藤 藤 藤
電話 電話 電話 電話
三 三 三 三
七 七 七 七
五 五 五 五
森 森 森 森
電話 電話 電話 電話
一 一 一 一
五 五 五 五
森 森 森 森

盆の御用意
◎故人の靈を祀るお盆が近づきました
◎祖先崇拜は家庭繁榮の礎
◎佛壇、塗位牌、佛金具類等を豊富
に取揃へました
◎値段ばかり安くても品質が粗末では勉強であり
ません。安いだけでも店はハヤリマセン
◎盆の御用意は是非當店又は各支店へ
平市四丁目(郵便局向ひ通)
山光堂 佛具問屋
造花
電話 五五〇番
石城郡四倉本町
支店 博善社
双葉郡木戸村
榮玉堂

夏！ 夏!!!
例年通り冷い美味しい飲物はじめました、皆様今年も何卒宜しく御願ひ致します。

アイスクリーム
あづきアイス
みっつ豆
ソーダ水
其他各種
魚清食堂
電話 六三三

酒
味

料理
天婦羅
月
平
電話
七二〇